

今月の納税

八月は県町民税第二期と保険税第二期の納期です。

早めに準備して納期限までに完納しましょう。



'64.8

No. 14

発行 三股町
編集 総務課

夏休みは快適に

この月のなかばにかけて暑さはまだまだ絶頂です。しかし子供達にとっては楽しい夏休み、そして水に遊ぶ季節です。

毎年この時期になりますと水の事故がよくおこります。危険な場所では絶対に遊ばせないようにし、とくに水泳にはしっかりした年長者と一緒にいくようにしむけると共に、泳ぐ前には十分準備体操をすること、急に冷めたい水に入らないこと、又身体の調子や疲れているときは泳がないことなどよく指導してやりましょう。

そして夏休みは楽したく快適にすごすようにしてやりたいものです。



昭和39年度米価決定

表者が参加いたしました

昭和三十九年産米、生産者価格の引上げの要求は全国の各農業団体が一体となり関係機関の協力のもとに、強力にこの運動が行なわれ、本県でも去る七月一日炎天下の宮崎神宮外苑に、生産者代表、約一万名が集って、米価引上要求大会が開かれました。本町からも約一五〇名の代表者が参加いたしました



総力を結集して

一俵当り六、〇〇〇円 七一八円の引上げ

水道普及月間
8月1日~8月31日

便利で衛生的な水道を利用しましょう。近く担当職員があがりますのでどしどし御相談下さい。

このように全国的な盛り上げる運動によって、この程米価が決定しましたが、まだ要求価格との差が大きいので、全国米価要求対策本部では今後更に要求価格の確保に努力を続けることになっております。

今回決定された米価は次のとおりです。

○政府支払予定価格(一) 四等平均農家手取)

一俵当り()内は石当り

三九年 六、〇〇〇円(一五、〇〇一円)

三八年 五、二八一、六円

引上額 (一三、二〇四円)

七一八、八円

(一、七九七円)

引上率 一三・六%

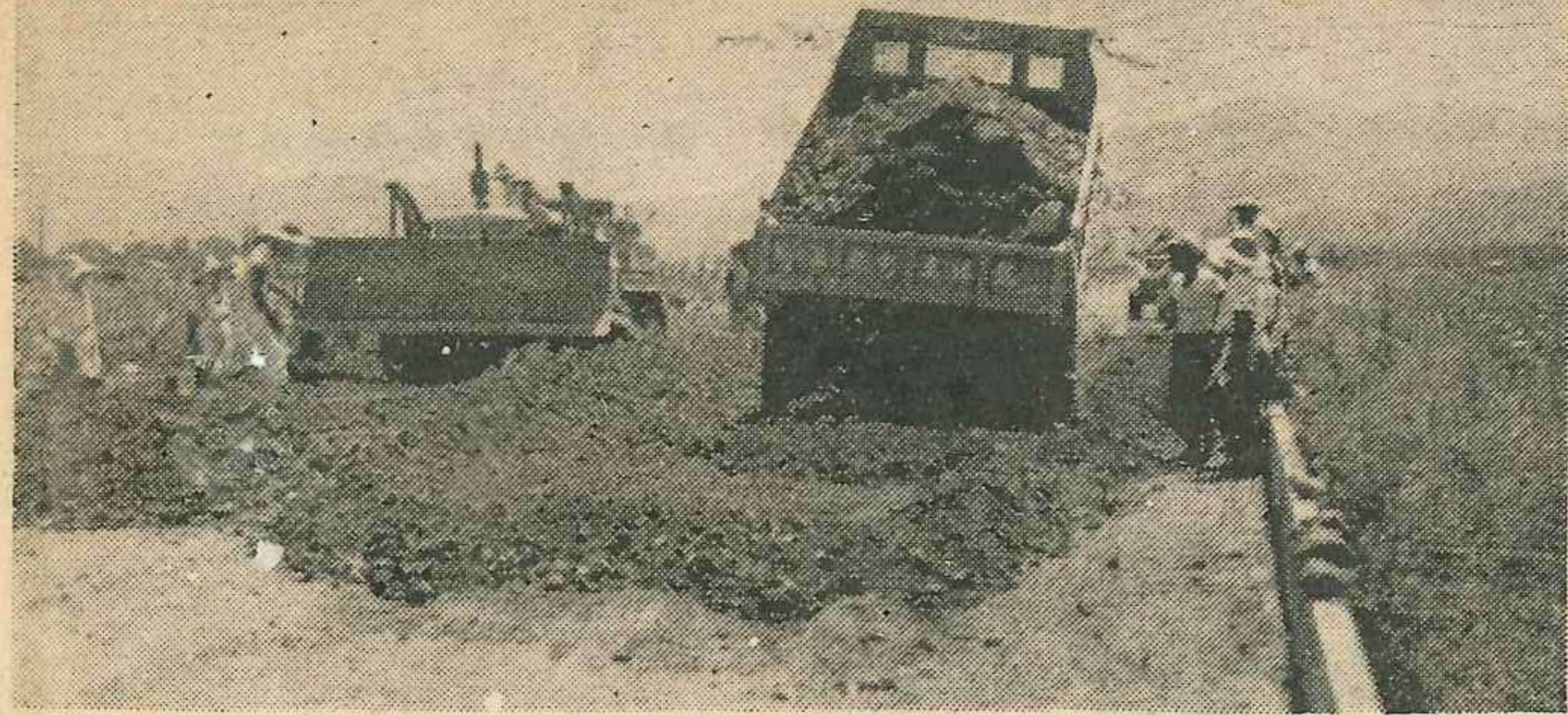
都三 舗装延長 五五〇米

工事に着工

十月末完成予定

都三道路はすでに一、四〇〇米の舗装が完了しており、三股、都城間の動脈的役割りを果たしつつあります。が、今回更に五五〇米の舗装工事が淵脇組の手によって着工されました。工事費九五〇万円、工事は突貫工事で行われ、一〇月末には完成の予定です。

これが竣工しますと、三股、都城間の未舗装部分は、



機動力を駆使して

- 限元 静
- 第四地区公民館 平田武夫 山田邦義
- 第五地区公民館 児玉末盛 宮田重義 黒木照男
- 第六地区公民館 下牧武夫 下村久 山元吉治 大坪実親
- 第七地区公民館 下沖親則 二宮幸夫

たばこは

町内ですべて買いました。町財政をうるおすたばこ消費税 年間五〇〇万円

町の台所に入ってくる税金に、私共が直接徴税令書によって納める町民税や固定資産税などのような直接税の外に、たばこ消費税や電気ガス税などのような私達が毎日買っているたばこの代金や毎月納めている電気料金の中から或る一定の率によって、たばこ専売公社、九電が代って納めている間接税があります。

三股町に納められるこの間接税は、一年間にたばこ消費税が約五〇〇万円、電

「家にあるものはよそで買うな」とよく聞く言葉ですが、もし私達がよそでたばこを買おうとしますと、その分だけよそに税金を納めているようなものです。それではたばこは必ず町内で買うように心掛けましょう。

拾参万壱千円の 新潟義援金集

「新潟地震の被災者に義援金を送ろう」の呼びかけに、全町民の温い愛情のこもった義援金が三万一千円集まりましたので、宮崎

三股町立老人ホーム静流園が設立されてからすでに一年と三ヵ月、四八名の入園者は町民の暖かい愛情に包まれて、幸せにその余生を送っております。

ここに老人ホームに寄せられる三股町理容組合の愛の善行をお知らせいたします。

三股町 愛の善行

老人ホームへ……無料散髪奉仕……

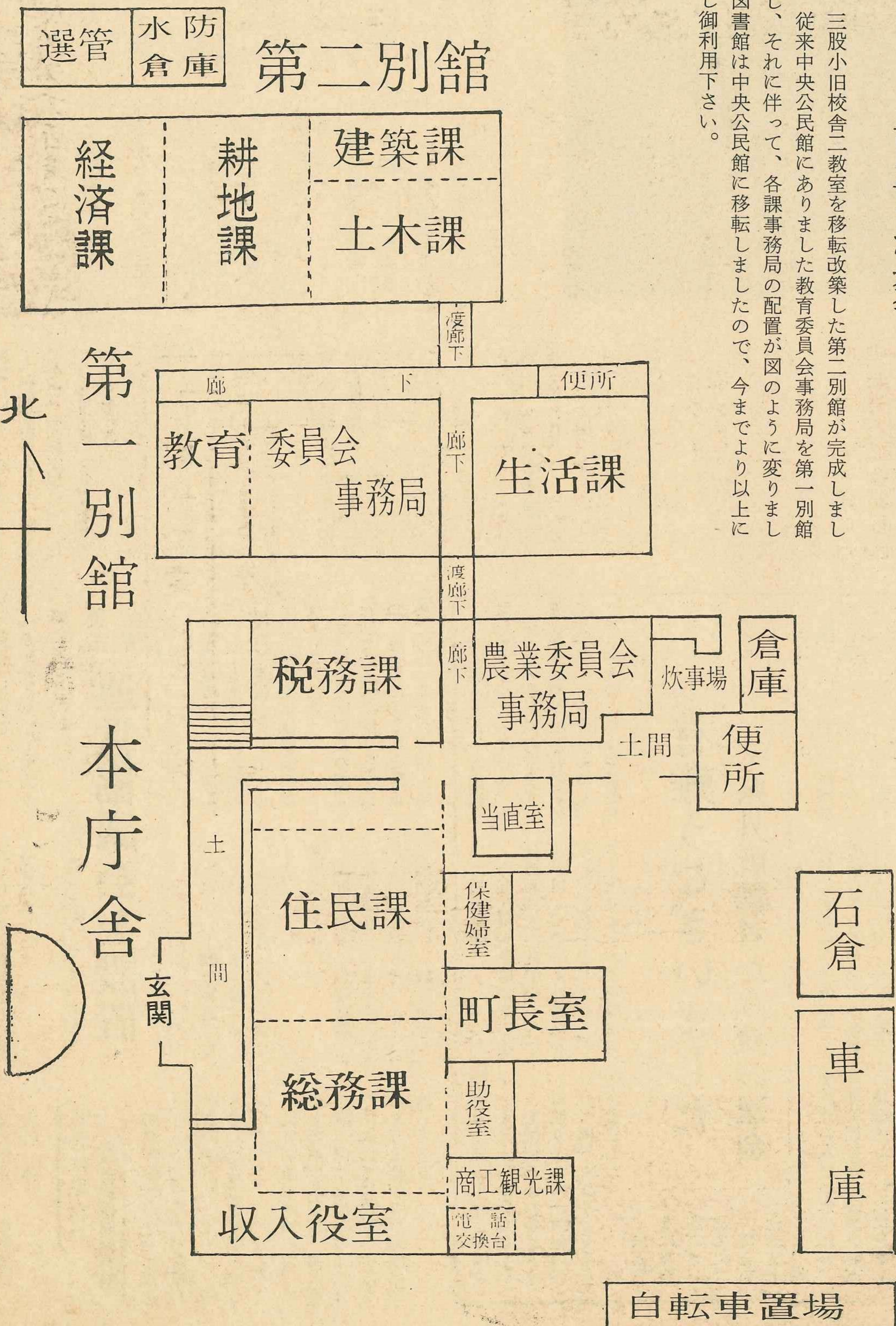
回、しかも無料で、そりを当てもらってこんな幸せはありません」と涙にむせぶ老婆、「毎月キリッと刈り上げてこれは若返ったようだ」と喜ぶとより、散髪屋さんが訪れた日は、なごやかなふんいきの中に、刈られる顔もほころびて、園内は、ほんとうに明るさが一ぱいです。

愛を惜しみなく与える顔、そして受ける顔、その喜びの顔を見るとき「愛とはほんとうに美しく、尊いもの」とひしひしと胸を打つものがあります。



愛は惜しみなく

各課(局)配置図



役場の各課(事務局)の配置が変更しました

今回、三股小旧校舎二教室を移転改築した第二別館が完成しましたので、従来中央公民館にありました教育委員会事務局を第一別館に移転し、それに伴って、各課事務局の配置が図のように変更しました。尚図書館は中央公民館に移転しましたので、今までより以上にどしどし御利用下さい。

第一別館
本庁舎

町づくりは我々の手で

老人クラブ活発に動く

第14号

近年人口の都市集中化の傾向により、農村における青少年層はほとんどその影をひそめております。労働力不足の農村をいかにして支え、いかにして今までより以上に伸ばしてゆくか、これが農村に課せられた大きな課題であります。

本町においてはつとに農業の近代化にとりくみ、その方向に強い足どりを進めております。

近年人口の都市集中化の傾向により、農村における青少年層はほとんどその影をひそめております。労働力不足の農村をいかにして支え、いかにして今までより以上に伸ばしてゆくか、これが農村に課せられた大きな課題であります。

先ず部落館を きれいにしよう

寺柱老人クラブ

この寺柱老人クラブにおいては、会長野崎久則さん

をリーダーとして男二〇名女二七名が「部落を明るく健康に」をスローガンとして、定期的に会合し、営農研修に、家庭学級に或いはレクリエーションに活発に動いております。

去る七月七日には「部落館をきれいにしよう」と内外の掃除を実施し「部落館は我々の手で」と奉仕に汗を流しました。

「こら気持のよかもんがらんさみや」とひと汗かいた後町保健婦による血圧測定など健康相談を実施しましたが「まだまだおいどんもこいかいがんさみや」などと、どの顔もそこぬけに明るいものがありました。

餅原老人 道路奉仕 クラブも

餅原老人クラブは、その名も九十九と名づけ、会長今村実二さんを陣頭に、男三〇名、女二五名計五五名が毎月例会を開き、その名のとおり「あなた百までわしや九十九まで」とその意気も高く、お互いにもっと長生きして、もっと楽しく、そして世の為につくしたいと張切っております。五六町歩にわたる餅原区画整理事業の完成も、こうした人達の力にあずかったところ大なるものがあります。

去る七月の例会の日は全員が朝早く集合、二手に分れて部落内道路の「道つくり」の奉仕に精出しており

ました。そして午後はお互いの意見など発表して、これからの農村など楽しく語り合いました。

農業 共済 運営協議会を設置

今般制度改正に伴い本町においても農業共済事業の円滑なる運営をはかるために農業共済運営協議会が設置されました。

この協議会は町長の諮問に応じ、運営に関する事項（共済事業に係る損害防止及び認定に関する事項を除く）について調査審議することになっております。

- 委員の構成は次のとおりです。
- 議会議長 佐沢行成
 - 副議長 北畑嘉熊
 - 委員 蔵元勝盛 長友武三郎
 - 共済関係に存る者 柳橋光保 新森国雄

八月は県税の 自主納税完納月間

都城県税事務所では八月一日から三十一日までを県税納税完納月間と定めて、皆さまの御協力を呼びかけております。

県町民税で未納の方、県税で未納のある方、個人事業第一期分を納められる方、料理飲食等消費税を申告される方は是非この期間に完納して下さい。

- 上水 肇
- 学識経験者 東村清市 中野義武
- 吉行 休

有難うございました

県外就職者から愛の送金

「広報みまた」も創刊してよりすでに一年有余、今回で第一四号になります。遠く故郷をはなれて県外で働いている皆さんにも、日々移りゆく郷土の姿を知っていただき、たいは、仕事のはげみに、でもなればと

念願して、毎回この広報紙をお届けしておりますが、さいわいにして、好評をいただき「この郷土通信を唯一の心のかたとして、仕事にはげんでおります」とたびたび喜びの便りをいただきました。

県外二七名から「伸びゆく郷土の姿をまのあたりに見ているようで、喜びと誇りをもって一緒懸命に働いております。私達の郷土がより明るく、より住みよい町になるように、遠い異郷の

空よりお祈りしております」と郷土へのいづらしいような愛情あふれるはげましいの便りと共に「何かの役に立てば」と愛の送金をいただきました。

ほんと
うに有難
うござい
ました。

町とい
たしまし
ては、恵

寺柱老人クラブ

餅原老人クラブ

